



四季折々の自然風景を楽しむ

# 切畑

きりはた

ゆったりとした山道が続く切畑。夏場も涼しく過ごすことができます。手づかずの自然を満喫してください。

## さかえ農園

のびのびとした園内で、自然を満喫できます。あせびやしだれ桜などが咲き乱れます。不定休のため、事前にお問い合わせください。



3月上旬～4月下旬…あせび  
4月中旬～5月上旬…しだれ桜・つつじ  
4月下旬～5月中旬…わらび狩り  
9月中旬～10月下旬…栗拾い

●営業時間、定休日、入場料  
はお問い合わせください  
●豊能町切畑1298  
●072-739-0452

にしのだそんせきぶつ  
西野多尊石仏



左側の肩には天正三年八月三日と刻まれています。乱世の桃山時代、せめてあの世へ行ってからは極楽往生と祈願して造立されました。

かいかわさんみはか  
貝川三位の墓



貝川三位は鎌倉時代、木代の荘(木代、切畑、余野)を開拓したといわれています。笠の付いた独特のかたちは、一石造笠塔婆(いっせきづくりかさとうば)といわれ、この時代に流行していました。

### 1 高田屋食品



しらことうふ

名物しらことうふは、しらこのようなふるふるとした食感。とても濃厚で何もかけなくても大豆本来の甘みが楽しめる。がんとどきも美味。

●営業時間/午前9時～午後7時 ●定休日/火曜日  
●豊能町切畑 677-2 ●072-739-2373

おすすめ  
よりみち  
スポット



## 法性寺

ほっしやうじ

鎌倉時代後期のもので、正和三年甲寅卯月建立の刻印があります。右手に短い錫杖、左手に宝珠を捧げ、衣紋は左右相称で写実的でありながら、像全体から受ける感じはゆつたりと悠揚とした雰囲気。



「影ひき地藏」伝説の元となったお地藏さま。

いしぶろ  
石風呂

この石風呂がつくられたのはまだお風呂が一般的ではなかった鎌倉時代。社寺での「みそぎ」や僧侶の齋戒に使用した、庶民の厄病除災のための湯浴みであったなど多くの説が存在します。



### 切畑夢工房



豊能町の農家の女性達が「豊能町の農家の味を多くの方に知ってもらいたい」と立ち上げ、地元の野菜を使って漬物などの加工を行っています。

「かあちゃんセット」はふるさと納税のお礼の品にもなっている。  
●購入方法などのお問い合わせ  
072-739-0020 室木(むろき)

### 伝話

法性寺の影ひき地藏さん

法性寺のお地藏さんは、山の上にあり、そこから西南の方には尼崎の海を眺めることができるほどでした。ある日のこと、尼崎から漁師たちがやって来て「お地藏さんから海の方まで光が差している」と…

### 磨崖仏とは？

自然そのままの岩壁や露岩に直接彫りくぼめ造立された仏像を磨崖仏(まがいぶつ)と呼びます。そのため殆どが他の場所に移すことができず、雨風にさらされながら独特の姿を保っているものが多くみられます。



おおまるしもんじよ  
大円下所  
たそんまがいぶつ  
多尊磨崖仏

大円藤の森神社跡

明治40年に他の神社と共に  
走落神社に合併されました。



秀吉によって能勢を追い出され、一度は滅びようとした能勢家の再興を願い、江戸時代に能勢頼次が禅宗から日蓮宗に改宗させたとされている。

